

たがじょう

市議会だより



多賀城東小学校
花山自然教室

多賀城八幡小学校
花山自然教室



決算議会結果

あんなことこんなこと
議論の足跡

追跡レポート

No.97

平成28年(2016年)
11月1日発行

震災復興再生期 総仕上げに向けての 大規模決算

9月13日から9月30日まで、18日間の会期で第3回定例会を開催しました。今議会の焦点は平成27年度決算の審査でした。市民の税金がどのように使われ、その結果どのような成果を生み出したか審査しました。その他条例1件、補正予算案6件等の審議も行いました。

平成27年度決算の特徴は…

◆創造的復興に向けた大規模プロジェクトの実施

◇多賀城駅北地区市街地再開発事業として、市立図書館と子育てサポートセンターが完成

◇津波復興拠点整備事業で続々企業進出

◆復興事業の推進

◇新田地区・鶴ヶ谷地区の災害公営住宅が完成

◇緊急避難路・物流路である都市計画道路清水沢多賀城線・笠神八幡線の整備事業が進行中

◇宮内地区の被災市街地復興土地区画整理事業が進む

一般会計及び特別会計決算

単位：円

区 分	歳入決算額	歳出決算額	差し引き額
一 般	43,361,829,964	40,753,368,204	2,608,461,760
災害公営住宅整備事業	9,197,447,157	9,197,447,157	0
国民健康保険	7,220,342,072	6,997,580,311	222,761,761
後期高齢者医療	528,698,952	524,164,832	4,534,120
介護保険	3,720,755,547	3,622,996,952	97,758,595
下水道事業	6,305,333,541	4,450,815,532	1,854,518,009
合 計	70,334,407,233	65,546,372,988	4,788,034,245

財政状況

区 分	27年度	26年度	備 考
財政力指数	0.677	0.671	1.000に近いほど財政力がある
経常収支比率	101.6%	104.4%	80%を超えると財政の弾力性が失われる
公債費比率	9.1%	10.4%	10%を超さないのが望ましい

財政健全化判断比率（水道、下水道会計を除く）

区 分	27年度	26年度	早期健全化基準	備 考
実質赤字比率	－	－	13.40%	黒字のため「－」表示
連結実績赤字比率	－	－	18.04%	黒字のため「－」表示
実質公債費比率	10.6%	11.7%	250.0%	
将来負担比率	20.1%	－	350.0%	

水道事業会計決算

単位：円

区 分	収 入	支 出	差し引き額
収益的収支（消費税等抜き）	1,686,626,554	1,603,491,251	83,135,303
資本的収支（消費税等込み）	213,869,417	681,949,666	-468,080,249

※資本的収支不足額は、補填財源により補填した。

意見書 市議会が国へ意見書を提出しました

◆後期高齢者の保険料軽減特例措置に関する意見書

平成29年度から原則的に廃止するとされている低所得者等に対する保険料軽減特例措置については、被保険者の生活に深刻な影響を及ぼしかねないことから、現状どおり継続するために必要な財政上の措置を講じるよう要望します。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、復興大臣、財務大臣、厚生労働大臣

◆介護保険制度における軽度者への生活援助サービス・福祉用具貸付及び住宅改修の継続を求める意見書

給付の見直しや自己負担への切替えが提案されている軽度者への生活援助サービス・福祉用具貸付及び住宅改修の利用については、介護度の重度化を招くことで人的サービスの利用が増大することになりかねないことから、現行どおり介護保険の保険給付の対象として継続することを要望します。

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣

あんなこと こんなこと 議論の足跡

議会では、市長の提出案件が市民の生活へどのように寄与するのか、ひとつひとつ質疑を通して審議を深め、採決に臨みます。

第3回定例会では、決算特別委員会及び補正予算特別委員会において、当局との間で主として次のような質疑が行われました。

◆決算特別委員会◆

多賀城防災緑地整備事業について

質 平成27年度の整備の成果は。

答 本事業は、宮内・明月地区における浸水対策工事を優先的に進めていることから、平成28年度から本格的に整備に着手してまいります。その整備内容は、八幡通り公園の東北電力高圧線下の総延長1キロメートル、幅22メートルの用地を盛り土は行わず、基盤整備と植樹により、津波による浮流物を捕捉し、減災を図る多重防御の一事業です。

質 平成28年度の工事の概要は。

答 国からの復興交付金により、計画区間の半分にあたる宮内地区災害公営住宅の付近から、東へ約500mの間を整備します。

質 残りの区間の約500mの整備は、いつ頃ですか。

答 平成28年度以降、残りの財源を復興交付金事業として申請し、平成29年度以降に整備してまいります。

沖の井の水質改善について

質 平成26年度から27年度にかけて、末の松山、沖の井の整備について調査が行われましたが、その成果は。

答 復興事業の進捗に、ある程度見通しが立った時点で整備を進める方針で、平成27年度に調査が終了し、沖の井の水質改善及び周辺環境の整備の方向性を決め、現在、整備のための財源確保について調整しています。



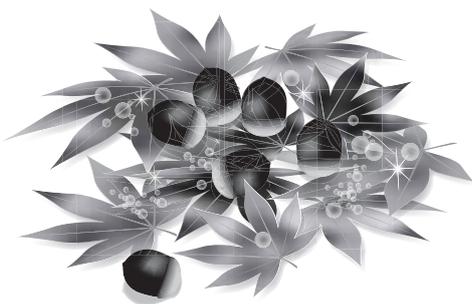
沖の井

質 今後の整備の進め方の方向性は。

答 これらの整備には、約1億円の予算が必要と見積もられ、単年度の整備では財源的に厳しいので、複数年度に分けて整備していかざるを得ないと考えています。

質 整備に数年かかるのであれば、まずは、沖の井の水質改善の整備を優先的に取りかかっていたいただきたいと思いますが。

答 沖の井の水質改善を優先的に、できるだけ早めに進めてまいりたいと考えています。



風速計の設置について

質 気象状況の変化により、本市でも台風の接近がたびたび見られ、風速計を設置してほしいとの要望があります。

答 気象庁のアメダスポイントが約20キロメートルの範囲の中で設置されており、近隣では塩釜市に設置されており、今後、研究してまいります。



橋りょう維持補修事業について

質 市内にある道路橋の現在の補修状況は。

答 樋の口大橋、舟橋、鎮守橋、笠神新橋、鴻の池橋の5箇所は、すでに補強工事が完了しています。



工事完了済みの舟橋

質 今後の補修予定は。

答 高崎橋については、平成28年度中に工事終了の予定です。また、平成29年度には市川橋、平成30年度には橋本橋、平成31年度には中峯橋、平成32年度には笠神橋と順次工事が予定されています。

なお、平成34年度までには、市内12箇所全ての橋の補修工事が終了する予定です。

空家等対策事業について

質 空家等対策協議会の設置はいつの予定です。

答 庁内関係各課で調査データをもとに、平成29年度検討をしていきます。

質 調査をもとに、空家等の有効活用、定住促進のために活用を検討しては。

答 問題点を研究して、検討を進めてまいります。

質 県内の17市町で空家バンク制度を取り入れていますが、導入を考えると。

答 空家を活用すべきと考えますが、今後研究してまいります。

小中学校環境整備事業について

質 平成27年度のトイレの洋式化の改修工事の進捗状況は。

答 平成27年度は多賀城八幡小学校のみです。また、小学校では全体で49%、中学校で30%です。



質 トイレの改善を望む声がありますが、早急に改善が必要ですが、今後の取り組みは。

答 洋式化の遅れている多賀城中学校、多賀城東小学校を計画しています。

生活困窮者自立支援事業について

質 生活困窮に関する相談で、解決した件数の内訳は。

答 平成27年度1年間で、202件の相談があり、情報提供や相談対応のみで終了したものが81件、生活保護など他の制度につないで終了したものが42件、合わせて123件でした。

質 庁内外関係団体から困窮者である旨、連絡を受けた人の数は。

答 相談件数202件のうち、関係機関等からの紹介で相談に来た方は、全体の45・1%に当たる91人でした。



いじめ防止対策について

質 平成27年度中に、市内小・中学校でのいじめ件数と解決の状況は。

答 24件のいじめが発生し、うち23件は解決しています。残り1件は、継続して見守っています。

質 小・中学校でいじめ対策のための会議が行われているようですが、全教職員で情報が共有されていますか。

答 対策会議は、全教職員による職員会議等で行い、情報は共有されています。

質 性的マイノリティ（LGBT）に関するいじめは起こっていないようですが、そのようないじめが発生しないよう、教職員の研修が必要では。

答 性教育の研修の際に、LGBTに関する内容も含めて行っています。

質 部活動におけるいじめの発生を防ぐためにも、週1〜2回の休みを確保することが重要です。本市中学校の部活動の状況は。

答 市内4中学校のほとんどの部活動で週1〜2回の休みが確保されています。

小中学校の校務用パソコン整備について

質 教職員1人1台のパソコン整備は、どの程度まで進んでいますか。

答 平成27年度は多賀城小学校と多賀城中学校に、平成28年度は多賀城東小学校と第二中学校にそれぞれ1人1台のパソコンが整備されました。

質 今後の予定は。

答 残り6校については、平成29年度中に全て整備されるよう、現在予算要求しているところです。



学区再編について

質 平成29年度の各学校の児童生徒の増減は。

答 全体的にほぼ横ばいですが、山王小学校は増加の見込みです。

質 山王小学校の教室の増築は。

答 今ある教室で対応できますが、平成30年度以降になると児童数がさらに増加する見込みです。検討しています。

質 以前、学区見直しの検討がなされたと思いますが、現在はどうですか。

答 平成29年度から検討していきます。



山王小学校

高橋雨水幹線について

質 JR横断部分の進捗状況と完成時期は。

答 地権者との打合せや協議が長引き遅れています。平成30年3月の完成予定です。



高橋雨水幹線 JR 横断部分の工事状況

質 現在進めている工事の最上流部の取付部分までですか。

答 その部分まで平成30年3月完成の予定です。



◆補正予算特別委員会◆

全国万葉故地サミット交流事業について

質 参加を呼びかけた自治体数は、13自治体です。

質 市長の参加の意義は。

答 本市の万葉まつり等を紹介し、併せて本市をPRします。

*「全国万葉故地サミット交流事業」の説明

万葉集編さんの中心的役割を果たした大伴家持の生誕1300年の節目（西暦718年誕生）を機に万葉集や万葉歌人にゆかりのある自治体によるサミット交流事業を開催するものです。

富山高岡市長からサミットの提案を受け、本市市長も開催発起人となり、本市、富山高岡市・氷見市・小矢部市・射水市、福井県越前市、奈良県奈良市・桜井市・明日香村、島根県益田市（まだ）の10自治体が参加し、第1回は今年10月に高岡市、第2回は平成30年（西暦2018年）に多賀城市で開催予定です。

このコーナーに掲載しました質疑の内容は、実際の質疑のごく一部です。

詳しくお知りになりたい方は、お近くの市議会議員にお尋ねください。

第3回定例会の会議録は、12月中旬に市立図書館、市役所の情報コーナーでご覧になることができます。

また、会議録は、市ホームページでもご覧いただけます。

賛成

40年来の悲願の結実と

創造的復興・再生推進の決算に賛成！

自由民主党 森 長一郎

平成27年度は、災害復旧事業が完了した事を受け、多賀城市震災復興計画に位置付ける「再生期」の2年度目にあたり、経常的な事業の維持をしつつ、震災復興計画との整合性を図りながら、本市独自の各種取り組みも大きく加速させた結果、過去最大の予算・決算規模となりました。

財政の特徴として、駅前中心市街地形成や復興事業に多額の投資と最も多くの地方債の発行をしているものの復興集中期間に在ることから、その費用対効果は大きいものと理解を致します。復興交付金からの繰り入れについても復興・再生事業に細かな申請対応で補正予算に盛り込まれ、繰越事業のほとんどが国の補助事業であることから、職員の手腕がうかがえます。

前年度に引き続き雨水対策の基盤整備、市民生活の再建、産業の再興等の政策も多岐にわたり実施されております。

具体的には、城南小学校校築の繰り上げ完了や減災対策と推進の要として、八幡字一本柳地区「津波復興拠点事業」、災害公営住宅整備事業も桜木地区・新田地区・鶴ヶ谷地区が完成し、宮内地区も年内の完成となり順調な創造的復興の推

進を大いに評価します。

国民健康保険特別会計では、保険給付費が歳出の6割を占めることから、関係部局との連携により健康づくり、疾病予防、早期発見の取り組みを充実させるとともに後発医薬品に利用促進に期待します。

介護保険特別会計では、介護予防の推進が重要な課題と捉え、高齢者に対する効果的・効率的な支援の取り組みが望まれます。

水道事業会計については、有収率の上昇が見られるものの、平成27年4月からの水道料金徴収業務を委託。委託業者への適切な指導を行うとともに相互に連携を図り、未収金額の縮減、市民サービスの向上に経営の効率化の取り組みに評価します。

総じて、今後も財政構造の弾力性に留意され、的確な財政需要の平準化、歳入の確保に努めていただき、ますますの々の市民福祉の向上をお願いすると共に、派遣職員の皆様に日頃の御努力に感謝を申し上げ、賛成の討論とします。

賛成

被災者に寄り添い復興事業を着実に推進！
駅前再開発等の事業完結を評価！

公明党 齋藤 裕子

平成27年度は復興事業が多く反映され最大規模の決算となり、黒字額は1億7390万3790円となりました。本市の長年の懸案事項であった中心市街地活性化は、平成27年度

で各事業が完結し、新図書館は、連日大勢の来館者で賑わっています。財政について、経常収支比率が、平成27年度も100を超えており、財政構造の弾力性が失われつつあると

平成27年度決算

賛成

反対

住民に寄り添い、開かれた市政に

日本共産党 佐藤 恵子

懸念することから、自主財源の確保へ向けたご努力をお願いいたします。市税の収納率は、97・50%と県内13市の中でトップの収納率を収めたことは評価します。震災関連事業の津波復興拠点整備事業は、着実に事業を推進し、工場の建設が進められ、既に営業が開始され約500名の雇用が図られます。

また、駅北再開発ビル2棟には、蔦屋書店をはじめ、歯科医院、介護福祉施設、保育所など企業誘致が実り入居しています。これら企業誘致をはじめ、「東北随一の文化交流拠点」構想の取り組みに対し、公明党も賛同し評価します。災害公営住宅は、着実に整備されています。緊急避難路・物流路「清水沢多賀城線」及び「笠神八幡線」の2路線も、着実に整備

され評価します。平成27年度に「多賀城版総合戦略」を策定しましたが、子育て支援は重要な課題であり「転入者向け地域子育て支援事業」及び「地域子育て支援事業」並びに公明党が推進した「児童発達支援センターの設置」を、平成27年度から新規事業として実施されていることを評価します。

教育関係では、いじめの防止について「いじめ問題対策連絡協議会等設置条例」を制定し、いじめの早期発見と早期解決に努力されており、学力向上を目指す多賀城スコーレが好評であります。市長初め当局のご努力を評価し賛成討論と致します。

1 平成27年度決算は子育てサポートセンター、図書館の建設などで、19億円の財政調整基金の取崩しが必要と6月段階まで言っていました。3億円で済みました。これでは財源隠しと言われても仕方なく、大幅な変動は決算前に議会に説明すべきです。経常収支比率が、実質96・9となったことには安堵しています。

2 震災の復旧・被災者支援・街づくりでは、災害公営住宅入居支援、住宅再建補助等が取り込まれました。しかし、宅地かさ上げ補助は1億円の予定が1231万円の利用に止まっています。議会は津波被災地全域を対象とするよう主張したのに、当局は栄や桜木の一部に限定したため、明らかな制度設計ミスです。宮内地区を居住地区にすることに、鉄など資源物が山積みされている問題を指摘し再考を求めましたが、市は強行しました。問題は何も解決されていません。責任をもった対処を望みます。

3 福祉分野では、子育て分野で積極的な取り組みが行われましたが、介護、後期高齢者保険等で政府の改悪が進んで

います。

4 図書館が3月に開館し、中古本が大量にまとめ買いされました。中古本は1冊せいぜい300円から500円と言われていますが、武雄市の1・5倍の1142円になっています。業者言いなりでは困ります。配架は現代文学と古典、世界史と日本史が入り乱れており、しかも貴重な本が多数手の届かないところに置かれています。改善を求めます。

5 旧図書館職員が2013年7月26日に武雄市まで出かけたCCCと協議していた詳細な内容が復命書で提出され、その段階でCCCに指定管理するためのスケジュール等が話し合われていました。市教委は館長のメモであり公文書ではないとしています。都合が悪い文書は公文書でないと闇に葬るやり方は市民の信頼を損ねます。

6 水道料金は27年度に5・8%引き下げられ、収納率も2・25ポイント向上し95・13%になりました。これらは評価します。

第3回定例会 市長が提出した議案

1	専決処分の承認を求めることについて（和解及び損害賠償の額の決定）
	市職員による除草作業中に発生した車両破損事故について、相手方と和解し、損害賠償の額を決定することについて承認しました。
2	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて
	教育委員会教育長に小畑 幸彦氏（新田）を任命することに同意しました。
3	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
	教育委員会委員に根来 ^{ねごろ} 興宣 ^{おきのり} 氏（高崎）を任命することに同意しました。
4	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
	固定資産評価審査委員会委員に高橋 利夫氏（高崎）を選任することに同意しました。
5	教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例及び多賀城市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例について
	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により選任する教育長の給与に関して、市長等の特別職と同様のものとするよう改正しました。
6	仙台都市圏広域行政推進協議会規約の変更に関する協議について
7	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等認定委員会共同設置規約の変更に関する協議について
8	宮城県市町村等非常勤職員公務災害補償等審査会共同設置規約の変更に関する協議について
9	宮城県市町村非常勤消防団員補償報酬組合格規約の変更に関する協議について
10	宮城県市町村職員退職手当組合格規約の変更に関する協議について
11	宮城県市町村自治振興センター規約の変更に関する協議について
	（6～11）富谷町が富谷市となることに伴い、各団体の規約の変更を議決しました。
12	平成27年度多賀城市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
13	平成27年度多賀城市一般会計決算及び各特別会計決算の認定について
14	平成27年度多賀城市水道事業会計決算の認定について
	（12～14）平成27年度の決算状況について認定しました。
15	平成28年度多賀城市一般会計補正予算（第3号）
	放課後児童クラブ受入れに対する体制づくりのための整備、B型肝炎の定期予防接種、教育・保育施設等利用料震災減免実施事業など、一般会計で4億2千304万1千円を追加しました。
16	平成28年度多賀城市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
17	平成28年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
18	平成28年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第2号）
19	平成28年度多賀城市下水道事業特別会計補正予算（第2号）
20	平成28年度多賀城市水道事業会計補正予算（第2号）
21	工事請負変更契約の締結について（仙石線中野栄・多賀城間境川橋りょう改築工事）

第3回定例会 議員が提出した議案

22	後期高齢者の保険料軽減特例措置に関する意見書
23	介護保険制度における軽度者への生活援助サービス・福祉用具貸与及び住宅改修の継続を求める意見書

第3回定例会表決一覧

各議員が出した結論は

案件等の番号	自由民主党				日本共産党				公明党			民	市	新	無	審議結果		
	鈴木新津男	江口正夫	伏谷修一	米澤まき子	金野次男	森長一郎	吉田瑞生	中田定行	戸津川晴美	藤原益栄	佐藤恵子	阿部正幸	齋藤裕子	根本朝栄	雨森修一		昌浦泰巳	竹谷英昭
1	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
2	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
3	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
4	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
5	○	○	○	欠(※1)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
6	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
7	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
8	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
9	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
10	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
11	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
12	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
13	○	○	○		○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	認定
14	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
15	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
19	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	

議長は公正中立の立場から表決に加わりません

欠(※2)

表示の説明 賛成は○ 反対は× 欠席は欠 (※1 病気による欠席 ※2 忌引による欠席)
 会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団
 公明党=公明党多賀城市議団 民=民政クラブ 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ
 板橋議長は公正を期すため無会派になります。

請願・陳情

市民のみなさんの声を直接議会に届けることができます。

請願や陳情を活用してまちづくりへ参加しましょう。

今定例会では、陳情4件がありました。

陳情

◆陳情書

デクセリアルズ株式会社多賀城事業所縮小・撤退計画の撤廃要請

◆中国共産党政府による法輪功迫害の停止と、臓器の強制摘出の停止のため日本政府の正義の行動を求める意見書に係る陳情

◆平成29年度理科教育設備整備費等補助金予算増額計上についてのお願い

◆宮城県の子どもの医療費助成について県に対する意見書採択を求める陳情書

会 一 般 質 問



日本共産党 藤原 益栄

1 図書館の運営について 2 総合治水対策の一層の推進について

一問 ①新図書館は、現代文学の中に岩波「新日本古典文学大系」や冷泉家の「時雨亭叢書」があるなど、わかりにくい配架になっています。現代文学と古典文学は区別すべきではありませんか。②多賀城のことがたくさん記録されている「続日本紀」が収録されている「国史大系」が世界史のコーナーに、しかも7・8段の手が届かないところにあります。こうした配架の改善を求めます。(以下略)

答 ①文学に関する資料は、主に図書館2階西側に集約し、その一角に古典文学のコーナーを設け、現代文学と区別して配架していますが、このコーナーに全ての古典文学に関する資料を集約して配架しているわけではなく、利用者の便宜に配慮して配架を行っています。

②図書資料の配架は、原則として分類ごとに一定のルールに基づいて行っていますが、利用頻度の高いものを手にしやすい位置に移動

させるなど、多くの利用者に配慮しています。

二問 台風10号は東北に上陸し三陸沿岸に大きな被害をもたらしました。市の総合治水対策がいよいよ重要と考えます。

答 実効性のある様々な治水対策を講じ、官民協働で水害に強い快適なまちづくりを推進するため、多賀城市総合治水計画を平成27年5月に策定しました。



新図書館では世界史と日本史が同じ番号、同じ棚になっています。

一 般 質 問



日本共産党 戸津川晴美

1 就学援助の充実・改善について 2 市立図書館内児童書コーナーの改善について

一問 ①本市の準要保護認定基準は厳しすぎます。より多くの世帯が準要保護認定されるよう、基準緩和すべきです。②新入学時に必要な学用品費は入学前に支給されたい。③申請書の提出先を学校とするとともに、民生委員の意見書は要件から外すべきです。

答 ①総所得金額から各種控除を行うなど緩和措置を講じております。②支給時期の変更については研究してまいります。③事務手続及び機能の観点から変更する考えはありません。

二問 ①読み聞かせコーナーに、つい立て等の仕切りを設置し、お話に集中できる雰囲気にするべきです。②絵本等は、その魅力を子どもたちに伝えるため、本の表紙が見える置き方を増やすべきです。③子ども手の届かない高い場所に本を置くのはやめるべきです。

答 ①親子のコミュニケーションが取りやすいようオープンスペースにしているものですので、ご理

解願います。②創意工夫により、利用しやすい選びやすい環境づくりに努めてまいります。③児童書のコーナーで比較的高い位置にあるのは高学年対象の図書ですが、取りづら場合はスタッフに声掛けをお願いします。



市立図書館の読み聞かせコーナー



1 災害公営住宅におけるコミュニティづくりと見守り支援について
2 ドクターヘリ導入に伴う本市のランデブーポイントについて

公明党 阿部 正幸

一問 被災された方々が災害公営住宅に移り、新しい生活をスタートしています。過去の大規模災害であります阪神・淡路大震災を教訓とし、コミュニティづくりと見守り支援が大事な課題です。①コミュニティづくりと見守り支援の現状について②鶴ヶ谷地区災害公営住宅のコミュニティ支援については③社協復興支えあいセンターは何年度まで設置しますか。

答 ①桜木住宅と新田住宅には入居者自治体が組織されており、住宅内の環境整備はもとより、夏祭り等の交流イベントが実施されるなど積極的に自治活動に取り組みられています。見守り支援については、高齢者生活相談所及び社協復興支えあいセンターが訪問や電話連絡を定期的に行っています。②鶴ヶ谷住宅では、合計10回の交流会を開催しています。11月頃の自治会設立を目指し話し合いが行われています。③災害公営住宅の自治会が主体的に事業を展開でき



多賀城吹奏楽団が鶴ヶ谷地区災害公営住宅集会所で絆コンサートを開催

る時期までと考えております。

二問 本年10月28日に導入される救急用医療ヘリコプター（ドクターヘリ）の運用開始に伴い、本市の臨時離着陸場（ランデブーポイント）の場所と今後の設置計画について

答 多賀城中学校と多賀城高校の2か所になる予定です。

一問 ①宮内地区にある有価資源物置場の粉じん等による住宅への被害防止対策の現状とその強化を求める。②県道58号七ヶ浜多賀城線、下馬笠神トンネルから多賀城高校付近までの区間が大変暗い。街路灯の設置を求める。③仙台港多賀城地区緩衝緑地公園内にPCB保管施設がある。公園内にふさわしくない施設であり、早急な撤去を求める。また、公園入口にある被災した管理話所建物の中を整理し、市として地元の要望を聞き活用の検討を求める。④仙台パワーステーション（株）石炭火力発電所建設着工に関わり、環境等への影響について、住民説明会を行うよう企業に要請されたい。

二問 略

答 ①市として当該地の事業所3社に対して周辺地域への配慮をお願いしてまいります。②県によりますと、道路照明灯の機能が十分に確保されているため、現状変更は難しいそうです。③県では、P



仙台港多賀城地区緩衝緑地公園内のPCB保管施設

CB混入物の保管管理は施設単位で行っており、厳重に管理しているとのこと。また、話所建物は喫緊に清掃をするとのこと。④宮城県、仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、七ヶ浜町及び利府町で組織する仙塩地域七自治体公害防止協議会において、足並みを揃えて対応してまいります。

1 地域の生活環境に関する問題について
2 子ども医療費助成の中3までの拡充を

日本共産党 佐藤 恵子



日本共産党 中田 定行

1 子どもの貧困対策について 2 災害公営住宅へのバス運行を

一問 ①貧困対策に児童扶養手当の抜本的充実が必要です。支給額の引き上げ、支給対象の拡充、支払いを毎月に行うこと、併せて現行の補助率の引き上げを政府に対して求められたい。②生活保護世帯で高校等卒業後の進学率が低い。給付型奨学金制度の創設について国・県に働きかけ、経済的支援の充実を早期に実現されたい。③現在の就学援助制度でカバーできない小・中学校入学時の援助を多賀城市独自で実施されたい。

答 ①児童扶養手当の支給額は、今年度の制度改正により引き上げいたします。支給対象の拡充は、国庫負担割合の引き上げを先に要望し、支給時期の見直しと併せて国への働きかけを検討いたします。②給付型奨学金制度の創設に向けて国・県へ働きかけを行ってまいります。③就学援助の支給時期の変更については研究・検討をしてまいります。



二問 ユーアイバスを災害公営住宅まで運行し、バス停を災害公営住宅の最寄りに設置されたい。

答 現在設置されているバス停は、災害公営住宅の徒歩圏内にあるため、現時点で変更する考えはありませんのでご理解願います。

一般質問



民政クラブ 雨森 修一

交通事故のない多賀城を目指して

問 昭和45年6月、交通安全対策基本法が国にて制定され、これに基づき昭和46年度以降9次にわたる交通安全基本計画「5年に1回」が策定、国、地方公共団体、関係民間団体等が一体となって交通安全対策が強力に推進された。平成27年中、交通事故死亡者数は、宮城県下で66人であり、多賀城市内の交通事故死亡者数は、平成23年より平成27年の5年間で13名であります。事故発生により被害者、加害者を含めて人生を一瞬のうちに暗転させる悲惨な交通事故をなくすためにも、なお一層の抑止を図ることを望みます。市長のお考えを伺います。

答 本市の交通安全対策については、これまで、市民総ぐるみ運動、飲酒・無謀運転根絶ニラめ作戦、高齢者交通安全教室、小中学校自転車交通安全教室など警察の指導を受けながら関係団体と連携して様々な活動をしております。今後は、本市の交通事故の約70%

が国道・県道で発生していることや、見通しの悪い交差点等の危険地帯の点検・把握など、その特徴を分析しながら、交通弱者である高齢者と子どもの交通事故防止や、飲酒運転の根絶を重点とし、道路交通環境整備、交通安全思想の普及徹底に努め、関係団体等と連携し、交通事故死者数ゼロを目指してより一層取り組む所存です。





市内小・中学校の学力向上 と貧困対策について

市民クラブ 昌浦 泰巳

問 ①全国学力・学習状況調査で、本市は小・中とも平成24から27の4ヶ年度連続で、全ての教科が全国平均正答率より下でした。市教委はどのように分析していますか。
②秋田県に倣って独自の学力強化策を立案すべきと存じますが、市教委のお考えはいかがなものでか。
③市の教育の根幹は、所得格差を教育格差にさせないという強い意志。市教委はお持ちでしょうか。
④給食後の歯磨きを実施するべき。市教委はどうお考えですか。
⑤小・中学校でなすべきは、困窮する子どもの発見と、支援につながることと学力の保障です。現在の取り組みと将来はどのようになされていますか。

答 ①平成28年度宮城県学力・学習調査においてはほとんどの教科が県平均より上回っており、全国との差は縮小傾向にあります。②本市でも「授業力向上を柱とした各種研修会の実施」、「少人数による習熟度別学習」など多様な取り

組みをしており、今後とも充実に努めてまいります。③教育の機会均等、平等は教育のあるべき姿です。意欲を持って学べる環境と支援に今後とも努めてまいります。④奨励してまいります。⑤各学校における家庭訪問や定期面談、民生児童委員との情報交換等で把握に努め、就学援助や奨学金の活用を進めており、今後この取り組みを継続させます。



一問 ①「がん対策推進基本計画」に基づきがん予防教育事業が実施されています。子供たちへのがん予防教育は大変重要で積極的に推進すべきと考えます。がん予防教育の今後の取り組みについて伺います。②乳がん検診の推進と早期発見の啓発に、定期的な自己検診の重要性から、乳房の変化が分かり易い、自己検診補助用具の配布をしてはいかがでしょうか。

答 ①小中学校での学習を実施しておりますが、今後とも文科省の動向を踏まえながらがん教育について研究してまいります。②費用対効果が低く廃止する自治体もあるため、配布は考えておりません。
二問 鶴ヶ谷公営住宅の入居者の方からの、敷地内に砂押川堤防への階段、スロープ及び手すりの設置の要望に対しての取り組みを伺います。

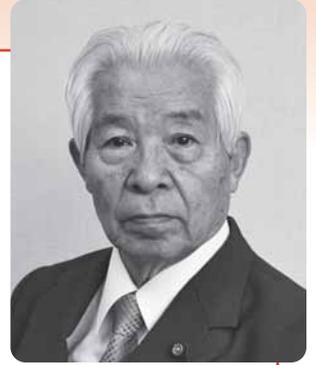
答 鶴ヶ谷住宅の入居者自治会がまとめた意見を考慮し、隣接地権者を含めた関係各位の合意が整つ

た時点で河川管理者である県への協議を検討してまいります。
三問 子ども医療費通院無料化を中学3年生まで拡大をしてはいかがでしょうか。



1 がん予防対策について 2 鶴ヶ谷災害公営住宅の環境整備について 3 子ども医療費の拡充について

公明党 齋藤 裕子



自由民主党 吉田 瑞生

東大寺展に先駆けて、この間多賀城市に参られた東大寺別当等を記念する標柱表示を

問 奈良「東大寺展」（平成30年4月 東北歴史博物館で予定）開催に先駆けて、東大寺別当等を記念する標柱を多賀城跡に表示し、氏名や年月日を表示すること。①平成25年3月10日「復興・多賀城 未来への祈り」を目的に訪問され、政庁跡でお言葉を述べられた北河原公敬別当の足跡を後世に継承し敬意を表すること。②東日本大震災からの復興を祈願して贈られた「籠たいまつ」が、平成25年4月19日、政庁跡にて東大寺以外の地で初めて火が灯されたことに関しても、その証を立てること。

答 北河原公敬別当等の足跡を後世に継承し敬意を表することについては、議員と同じ気持ちであり、極めて重要であるものと感じております。「北河原別当訪問」並びに「籠たいまつ点火の地」の標柱を多賀城跡に設置することについては、特別史跡への工作物設置に関する様々な制約の関係から難しい状況ですが、東大寺から受けた

多くの御支援については、多賀城市震災経験・記録伝承事業「たがじょう・見聞憶」などで後世へ伝えられるよう広く公開していくほか、今後、平成30年4月に開催予定の東大寺展やそのプレイベントなどで、広く皆様にお知らせしたいと考えております。



涌谷町の黄金山神社境内周辺に設置されている記念の標柱

一般質問



自由民主党 江口 正夫

1 随意契約事務の適正化について 2 防犯対策の改善について

一問 「行政監察報告書」の報告で、随意契約事務の改善すべき事項が示されました。①改善すべき事項があることに、その起因は。②適用号第2号の適用及び一者見積が相当多くみられますが、競争原理等への留意は。③適正な事務のため、その改善策は。

答 ①随意契約適用条文の確認不足が原因と考えています。②競争原理の確保と質の向上を図るため、随意契約には慎重に対応します。③職員の事務処理能力の向上を図ってまいります。

二問 安全で快適に暮らせるまちづくりを目指し、市民協働で防犯対策を推進しているものの、依然として、不審者情報が多い。そこで、児童・生徒の下校時間帯や夜道の一層の対策が求められます。①不審者情報が多い現状に、ご所見は。②防犯灯のLED化の普及推進は。③事案発生の初動対処用緊急報知機の設置は。

答 ①市民の安心安全の確保とその対策の重要性は十分に認識しています。②県交付金を活用しながら、防犯街路灯のLED化を推進します。③装置の設置は考えていませんが、今後とも地域や学校等の関係団体と連携しながら防犯対策に取り組みます。



緊急報知機「まちの番」

一問 ①暴風、豪雨時には特に防災行政無線の音が聞き取りにくい。防災ラジオの全戸支給設置により防災FM発信と併用してはいかがか。②避難準備情報、避難勧告、避難指示の定義・意味を再確認し、施設、各地域での周知を願う。

答 ①本市にはコミュニティFM局がなく、防災ラジオによる緊急の情報提供ができないため、電話、メール、データ放送などを活用した情報提供をしております。②津波洪水ハザードマップ、市ホームページ、市広報誌、連絡会などを通じてお知らせしております。

二問 ①下馬駅前整備について、駅前広場のリニューアル構想の進展を伺う。②新折越踏切の歩道の確保、拡幅を願う。

答 ①下馬駅前のまちづくりに関しては、復興事業や多賀城駅周辺整備事業の完了を見据えながら、事業効果や補助採択の可能性を探り、地元の方々の合意が図られた上で具体的な検討に入りたいと考

えております。②下馬駅のすぐ南側にある新折越踏切を拡幅する場合、JRとの協議により他踏切との統廃合も議論の対象となりますが、この場合、下馬駅北側の赤浜踏切が廃止になるおそれがあるため、非常に難しいと考えております。



下馬駅前



新折越踏切

1 防災情報の周知と共有について 2 下馬駅前の整備について

自由民主党 森 長一郎

多賀城市議会議員の政務活動費とは

政務活動費は、議員の政務活動に資するための補助金（①研究会・研修会を開催、他の団体の開催する研究会・研修会に参加する経費②調査研究活動のために必要な先進地または現地調査に要する経費③要請・陳情活動に要する経費④調査研究のために必要な資料の購入及び作成に要する経費⑤調査研究活動、議会活動に要する経費⑥調査研究活動を補助する職員の雇用に要する経費⑦調査研究活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費）であり、支出に際しては、それを明らかにすることが必要です。多賀城市議会では、平成13年度の制度導入当初から、議会運営委員会において使途基準等全般について検討・決定のうえ、適正に運用してきました。会派（議員）は年度毎に政務活動費会計整理簿と原本の領収書、政務活動費に係る収入及び支出の報告書並びに実績報告書を提出します。

沿革

- 平成12年5月31日 地方自治法に政務調査費支給根拠が規定されました。
- 平成13年4月1日 多賀城市議会政務調査費の交付に関する条例を制定し、施行。議員一人当たり月額10,000円。
- 平成19年4月1日 議会予算の総額を変えずに議員一人当たり月額15,000円。
- 平成24年4月1日 政務調査費の手引きを運用開始。
- 平成25年3月1日 地方自治法の改正により、政務調査費を政務活動費に改め、政務活動費を充てることができる経費の範囲を条例に明記しました。

政務活動費の活用に関しては、これからも条例に則り、市民の皆様いささかも疑念など持たれないよう努めてまいります。

私もひとこと

議会を傍聴したみなさんからの感想や意見です。

行政や議会の情報公開が全国的に問題視されている。多賀城市においては、決算特別委員会の議事録は市議会HPに掲載されているが、議員や行政幹部に配布されている報告書が基本なので、HPの議事録だけでは決算特別委員会の内容は3割も理解できない。2年前に私が議会事務局に提言し、傍聴者用に分厚いファイルの貸し出しが実現し、やっと決算特別委員会の内容が理解できた。市議会HPに「決算特別委員会と同様の行政報告資料」が掲載されないと、重要な行政報告の情報公開があまりにも不十分である。別の視点から市役所HPにある「行政報告」は、あまりに簡略化されている。行政報告書はすでに作成されているので、PDF形式でも市議会HP（又は市役所HP）にて行政報告全文を情報公開すべきである。

熊谷 敏晴さん（東田中在住）



多賀城の明日が見える 議会傍聴においでください

次回の定例会は、
12月中旬の予定です。

- *日程は、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- *定例会本会議、予算・決算特別委員会は、インターネットでもご覧いただけます。

「会派の異動」

平成28年7月19日付けで会派の異動がありました。

雨森 修一 議員

自由民主党多賀城市議団を脱会
民政クラブを結成

今回の表紙

花山自然教室 (多賀城東小学校・多賀城八幡小学校)



【多賀城東小学校】

9月19日(月)から2泊3日の日程で、多賀城東小学校5年生98人が、国立花山青少年自然の家(栗原市花山)において「花山自然教室」を楽しみました。

活動初日の「出会いの会」では、多賀城東小学校の5年生が、なんと「国立花山青少年自然の家の利用者300万人目」にあたるということで、所長と児童代表、先生方がくす玉を割ってお祝いをしました。子どもたちにとっては忘れられない自然教室になりました。

その後、人気ナンバーワンの沢登り。2日目からは、「協力」という隠し味たっぷりのカレーライス作りやキャンドルサービス、焼き板づくり等の活動に元氣いっぱい取り組みました。

(レポーター 戸津川 晴美)

【多賀城八幡小学校】

9月21日(水)から2泊3日の日程で、多賀城八幡小学校の5年生51人が、国立花山青少年自然の家で、「花山自然教室」として、いろいろな体験活動を行いました。

1日目は、快晴のもと、栗駒山登山で汗をかき、夜はキャンプファイヤーを皆で楽しみました。2日目は、沢登りに挑み、夕食にはカレーライスを作り、美味しくいただくことができました。3日目は、焼き板作りを行い、黒色の光沢に輝く板に、一人一人の思いなどを込めて、文字を入れました。

自然教室の後半は台風の影響で残念ながら悪天候でしたが、一人一人が自然の中で、のびのびと体験活動したことは、良い思い出になったことでしょう。

子どもたちの感想は、「いい経験をしました」「とても楽しかった」「カレーライス作りは初めてだったけど、美味しくできました」「栗駒山登山、沢登りは少しきつかったけど、頑張りました」などでした。

(レポーター 江口 正夫)





追跡レポート

現在の「さんみらい多賀城・復興団地」



この復興団地は、①大津波襲来時の製造業復興支援機能、②防災・減災拠点機能、③地域経済けん引機能の3つのコンセプトに基づき、平成30年度完成を目指して工事が進められています。現在2社が操業を始めており、もう1社もまもなく完成し、操業を開始します。

9社と契約、または進出協定を結び、予定面積の約77%が決定しています。市には、土地賃貸料・建物の固定資産税が新たな収入となり、財政に大きく寄与することになります。

また、現在の9社の地元の新規雇用は、3年経過の時点で490名の予定です。

企業名	契約始期	事業内容
(株)アマタケ	平成27年10月6日	鶏肉加熱加工品の製造
(株)松島蒲鉾本舗	平成27年10月15日	笹かまぼこ製造
(株)シルバーベル	平成28年5月30日	冷凍魚切身加工（本社機能を移転）
(株)ミウラセンサー研究所	平成28年8月17日	レーザー技術を用いた測定装置、加工装置開発製造
生活協同組合連合会コープ東北 サンネット事業連合	平成28年10月予定	サラダ等の加工・製作、青果物の加工
三菱電機ビルテクノサービス(株)	平成28年11月予定	昇降機・冷熱機器等の保守・修理のための研修施設、保守・修理サービス拠点等
(株)TBM	平成29年4月予定	LIME X（石灰石と樹脂を混合した素材）の開発、製造、販売
オオホリ建託(株)	立地予定	蕎麦等の製造、レトルト食品等製造
(株)ファミリア	立地予定	農林水産物の加工製造・販売、備蓄商品の加工製造・販売

(レポーター 鈴木 新津男)

編集後記

9月決算議会が閉会し、平成27年度予算の適正な執行が確認されました。

復興事業はほぼ計画通りに進捗し、また新図書館を中心とした中心市街地の整備も進んでいます。

多くの人が訪れ、まちの活性化、安心安全な暮らしを取り戻すことが真の再生の姿とされています。

近年、地方議員の不祥事が続き、法遵守の希薄さや倫理観の欠如が見受けられます。

一方で、日常、路上や空き地へのゴミ捨て、吸い殻のポイ捨ての不快な迷惑行為が見られます。

豊かな心を育むまちを目指す本市として、一人一人が良識を持って、社会の規範意識を高めて行きたいものです。

(江口 正夫)

●広報特別委員会

委員長 昌泰
副委員長 戸浦
委員 鈴木 晴美
委員 江口 新津男
委員 米澤 正夫
委員 齋藤 裕子

